『これだけは見ておきたい世界のお墓199選』という本が入りました。カタコンベ、兵馬俑、ピラミッド。さまざまな遺跡ともいえるお墓から有名人のお墓まで。ロンドンのウェストミンスター寺院には有名な文豪の墓がならぶPoets' Cornerがあります。先日見かけた記事に遺骨をダイヤモンドにして供養するという方法が紹介されていて、人を弔う方法も多様化しているなぁと感心しました。（眞）

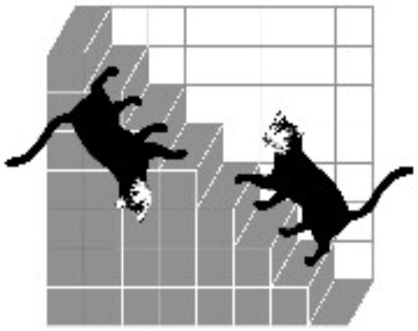
噴水

発行所
松蔭中高図書館
広報部（眞鍋）
library@shoin-jhs.ac.jp
〒657－0805
神戸市灘区青谷町3-4-47
TEL078-861-1105
FAX078-861-1887

本との出会い

本を読むことで得られるもの。それは、それまで自分の中に無かった、新しい「物事のとらえ方」「視点」「考え方」があることに気づくことができること。「物事のとらえ方」「視点」「考え方」が変われば、世界はそれまでとはまったく違うものに見える。それは世界が変わったと言ってもいい。つまり、本には世界を変える力がある。（本を読むだけでなく、他者と意見交換したり議論したりすることも大切ですよ。）

澤田の「物事のとらえ方」「視点」「考え方」は、これまでに出会った本や人の影響をうけてつくられている。はっきりと自覚できる「この本で世界がかわったなぁ」という本は、『時間の教科書』（おちまさとプロデュース、NHK出版）である。この本を読んだのは25歳の頃。「この本にはもっと早く出会っておくべきだった！（ガーン！）」と初めて思った本である。この本との出会いは、まったくの偶然。例の「遊べる本屋」で、たまたま手



に取ったというものだった。

大学時代の恩師は「積ん読（つんどく）」（本を買って読まないで積んでおいておくこと）をよく勧めていた。すぐに読まなくても、手元にあれば、その本をいつか手に取り開くかもしれない。そして、その本が人生を変えるかもしれない。買わなければ一生手に取らない可能性の方が高い、というわけである。これも、本との出会いを大事に、というメッセージだと理解している。澤田は、この恩師の言葉を言い訳に、気に入った本は、とにかく購入するようにしている。（澤田は本を読むときに、気に入ったところに線は引くし、ぺージの端を折るし、本の読み方が図書館に向かない人なんです。でも、図書館は大好きですよ。）本との出会いは、いつどこでおとずれるかわからない。当たり前だが、本に出会うには、本があるところに行かないといけない。通販サイトも本をお勧めしてくるが（そのお勧めがなかなか上手で、ついついクリックしてしまうことがよくあり、なかなかやっかいだが）、本屋や図書館の方が幅広い本に出会うチャンスがある。ぜひ、本と出会える図書館や本屋さんに足を運んでほしい。そして、何を読んでいいかわからない人は、まずは、図書館司書のみなさんのおすすめを読んでみよう。読んでみないことには、その本が好きか嫌いか、面白いか面白くないか、わかるものではありません。

社会科　Ｔ・Ｓ

新任の先生５人にお聞きしました。
Please tell us, new teachers!

①本は月にどのくらい読まれますか
How many books do you read a month?
②どんなジャンルのものがお好きですか
What genre do you like to read?
③いま、何か読んでいらっしゃいますか
What are you reading now?
④学生時代に読んだ本は？
What kind of books do you read for school days?
⑤印象に残った本、人生を変えた本はありますか？
Do you have a book which changes your outlook on life?
⑥好きな作家・アーチスト（芸術・音楽・映画等）は？
Who is your favorite author? Artists? Musicians? Movie Stars?
⑦感動した映画、ドラマは何ですか？
What is the movie that moved you most?
⑧生徒にお薦めの本、音楽、映画など教えてください。
Please let us know your recommendations for Shoin Girls.
⑨最後に図書館について一言お願いします。Would you mind sharing you thought about Shoin Library?

Ａ・Ｈ先生

①About one. I also read picture books to my daughter.
②I like fantasy and non-fiction.
③A book that my friend wrote
④I read a lot of Manga (in English) and fantasy books.
⑤Not particularly, but I think reading a lot of manga and fantasy books made me curious about going "outside" (to another country)
⑥For books I like **Robin Mckinley.** Music, I like **Fiona Apple.**
⑦Recently I'm watching **Sesame Street** and remembering what it is like to be a little kid.
⑧Sailor Moon is such a classic! I also recommend non-fiction as there are many good writers on any topic right now.
⑨It's very nice and has so many books.

Ｓ・Ｏ先生

①決まったペースはありませんが、気になる本があると読みます。
②最近はオリラジ（オリエンタルラジオ）のあっちゃんこと中田敦彦さんのYouTubeの影響で古典や文学作品が好きです。
③最近はよめていないです。
④読書感想文の課題ごとに読んでいた記憶があります。中学１年生のときは高木敏子『**ガラスのうさぎ**』、中学３年生のときは三田誠広『**いちご同盟**』、高校２年生のときはリチャード・バック『**かもめのジョナサン**』でした。松蔭が母校なのですが、この３作で読書感想文の佳作をいただいたことを思い出しました。
⑤漫画ですが『**銀魂**』は私の生き方に影響をもたらしたなぁと思います。基本的にはギャグ要素が強いのですが、シリアスな場面での登場人物たちの"生き様"がとてもかっこいいです。
⑥私はディズニー作品が大好きなので、ウォルト・ディズニー。小学校５年生の時にウォルト・ディズニーの伝記を読んで新聞を書いたこともあります。音楽はディズニー繋がりで中でもアラン・メンケンの曲が大好きです。映画『**アラジン**』より「**ホール・ニュー・ワールド**」は何度聴いても素敵です。
⑦実写版『**シンデレラ**』です。有名なおとぎ話なのであらすじはご存知でしょう。アニメの方を観た人も多いと思います。実写版では再婚を望む父親を受け入れるシンデレラの姿に感動しました。（再婚は現代でもあることです）自分の家族にはもちろん幸せになってほしいですが、親の再婚となると応援したい半面、複雑な心境にもなると思います。心が成熟したシンデレラの姿に感動し、思わず映画館で涙がこぼれたことを思い出しました。。
⑧『**阪急電車**』という作品がお薦めです。（私は本でなく映画で観ました）題名の通り阪急電車が舞台となっています。通学で乗車している生徒も多いでしょうね。私はつらい、悲しい、しんどいなど負の感情がどうしても大きくなったときは、この作品によく助けてもらっています。同じ車両にいる人、ホームですれ違う人、子どもから老人までそれぞれのみんなが"今"を生きています。しかし、賢明に毎日を送っていても誰しも不安や悩みは出てくるものです。「誰かに話しても良いだろうけど、それほどでもない。」とやりきれない思いを抱えることはありませんか。大小様々ですが、この作品の登場人物たちもそんな中の一人です。でもふとした出来事やふしぎな関係によって面白い方向へと向っていくのでぜひ観てほしいと思います。主題歌となっているaikoの『**ホーム**』もとっても良い曲ですよ。
⑨在学していたときから充実したラインナップでしたがさらに進化されていっている印象です。特に入口付近のコーナーは足を運ぶと立ち止まってつい本を手にとって読んでしまいます。これからもどうぞよろしくお願いします。

Ｍ・Ｂ先生

①I usually read one or two books a month. I like to read on the train to work and going home.
②I like to read sad stories. I like stories about journeys, coming of age stories, historical stories and distopias.
③I just finished "Great Circle" by Maggie Ship-stead. It was about a woman pilot who tried to fly around the world - over the north and south pole.
④I read a lot of books at school, maybe one a week.I read a lot of classics that helped me with my studies "The Iliad" I read a lot of books that taught me about the word and the past like "1984" by Orwell or "Catcher in the Rye" by Salinger.
⑤Maybe "The Outsider" by Albert Camus. It introduced me to philosophy - extentialism and made me think about the world and how we see it more deeply; it made me ask a lot of questions.It is also the reason I decided to study Philosophy at the university.
⑥My favorite authors are : Karl Ove Knausgård, Yoko Ogawa, or Tove Ditlevsen . I like to listen to Rock or Punk or Indie music.My favorite group is Maybe Belle and Sebastian
⑦"Like father, Like Son" by Hirokazu Koreeda is great movie. I have watched it several times and it always makes me feel sad.
⑧Karl Ove Knausgård's "Seasons Quartet" a collection of essays and really beautiful illutrations. It is hard for me to recomend music,but maybe for study or relaxing try anything by Olafur Arnalds.
⑨I like feeling of Shoin Library , it feels cozy and welcoming.But I love anywhere I can be

Ｋ・Ｋ司書

①月に５～６冊くらいです。
②小説（ホラー以外）、エッセイ、詩集、絵本などが好きです。
③デヴィド・フォスター『これは水です』、石田夏穂『我が友、スミス』
④松蔭にいた頃、先生に吉本ばななを、友人に伊坂幸太郎、乙一を薦められてよく読んでいました。
⑤吉本ばなな『キッチン/ムーンライト・シャドウ』
中村文則『何もかも憂鬱な夜に』
⑥作家：伊坂幸太郎、恩田陸、又吉直樹、谷川俊太郎
アーチスト（芸術）：マグリット、モネ、エッシャー
アーチスト（音楽）：B'z（小学生の頃から好きです）
⑦映画：「キッド」ブルース・ウィルス主演　「コーラス」「ベイマックス」
アニメ：「ハイキュー！！」（ドラマでなくアニメですが、何回見ても楽しめます）
⑧本：アガサ・クリスティー『そして誰もいなくなった』（まだ読んだことがなければぜひ）赤川次郎さんの本（本はあまり読まない、読書が苦手という人は、ぜひ読んでみてください）
音楽：B'z　「ミエナイチカラ～Invisible One ～」
映画：「プラダを着た悪魔」「耳をすませば」
⑨松蔭の図書館で働くようになって改めてその蔵書数の多さ、本の種類の豊富さに驚きました。ぜひ今身近にあるこの図書館を活用してもらいたいです。

Ｔ・Ｉ先生

①月によりますが、２冊ほど読みます。
②小さい時から、歴史が好きで、歴史小説が好きです。
③世界情勢が、不安定な時代なので、『トランプの真実』という本を読んでいます。
④司馬遼太郎『翔ぶが如く』を読んで、その時代に、憧れました。
⑤日本が戦争に、敗れはしたけれども、アメリカや戦勝国に負けないで、国を守った人々の話を描いた、『海賊とよばれた男』や永遠のベストセラーの聖書
⑥ジョン・レノンやマイケル・ジャクソン
⑦『12人の怒れる男』『心の旅路』『永遠の０』
⑧武田鉄矢『人間力を高める読書法』
⑨図書館を生徒のもっと集いやすい、場所として工夫しては、どうでしょうか。畳とコタツを端に作るとか、照明を一部分柔らかい照明にするとか。壁を学習やコンテストなどが出来るように、全て一面ホワイトボードにしては、どうでしょうか。

心豊かな生徒と関わって

松蔭中学・高等学校図書館で３年間、司書として経験を積むことができました。今振り返ると、この３年間はあっという間でした。松蔭中高図書館が決まった時、「メージ通りの松蔭ライフ」。学校にも入ってからもこのイメージは変わることはありません。

ミッション大学に所属し、国際関係のラゼンティアに大変興味をもっていた私にとって、松蔭中高図書館で毎年６月に取り組んでいる生徒とのお話をしたことがとても思い出です。生徒とは、学校図書館を通して、生徒と図書館に来ている人、相手を敵とせず、全てを受け入れていくことが、学校で働くこと、心豊かな素敵な多くの人と多くの人と話す機会を作ってくれたことに感謝をしています。

司書体験

一月二十四日・二十五日に高校３年生が体験した感想

大学の司書課程に行くかもしれないので経験のために参加しました。蔵書の確認のため一冊ずつ本を数えるのではなく、カウントする機械があることにびっくりしました。

本に貼られているシールの分類の数字にしっかり意味があることを知りました。目次などから分類を見極めるのがたいへんでした。ブックカーに少し空気が入ってしまってすみません。POPやはと時計を作るとき、自分のお薦めポイントとあらすじをまとめるのに苦労しました。

本を探すのに司書に相談できることは知っていましたが、レファレンスと呼ばれるのは知りませんでした。莫大な本の中から探すのかと困惑しましたが、ヒントもあり、知らないこともあってとても楽しく本を探せました。司書は皆さん面白いかただなぁ、生徒のことを考えて本を取り揃えてくれているのだなと感じました。司書体験は大満足です。あまり図書館には来ていなかったのですが、あたたかく迎えてくださり、ありがとうございました。

“絵本ボランティア”を経験することは貴重でした。長い間戦争が続いて、子供向けの本の出版が不足しているアジアの国へ、日本の絵本にその国の翻訳シールを貼っていくというボランティアです。この３年間は、（アウン・サン・スー・チー氏側からの観点からミャンマーと記入させていただきます）だったのですが、私が大学時代に卒論で取り組んだテーマは、「絵本を通して、不思議な縁を感じたい」ということです。ママ語専攻の大学生ビビラルマ語を聞き、ビビラルマ語を通して、ボランティアに興味をもち、目指したいと思います。

春休みは三月二十八日まで、四月一日から開館します。

時は、驚いたとともに嬉しい気持ちになったのを昨日のように覚えています。

私の場合、ストレートに司書になったのではなく、他業界を経験し、司書としては2012年仕事から従事しました。事は今回で辞めることになるのですが、松蔭中高図書館で貴重な経験をすることができたことに感謝いたします。

今後も松蔭中高図書館がますます発展しますよう心よりお祈りいたします。

Ｙ・Ｗ